

カヌーで湿原探索 & 水生生物採取

自然体験活動(湿地・水鳥観察、水生生物採取・観察)

教科との関連:総合的な学習、理科

SDGsターゲット:11、13、15



ねらい

対象

人数

時期

時間

場所

集合

持ち物

ラムサール条約登録湿地をカヌーに乗って探索し、湿地の観察や水生生物採取を通して自然に触れる楽しさを味わう

小学生以上 (小学生以下は大人同伴)

最大28名まで (引率者含む)

5月1日～10月31日

1コマ1.5時間

厚岸水鳥観察館周辺の湿地、大別川

厚岸水鳥観察館裏広場

服装 (長袖、長ズボン)、長靴等汚れても良い靴、帽子、飲み物、防虫スプレー、カップ (雨天時)、その他必要な物

※青で塗りつぶした範囲を、気象状況にあわせて探索

事前準備

- 乗艇名簿の提出 (利用申請書と同時)。体験予約時の確認事項の確認。
- 水鳥観察館でトイレを済ませ、季節に応じた服装や持ち物で観察館裏広場に集合します。

実際の活動

①ライフジャケットの着用【5分】

②ガイドによるセーフティトーク及び陸上でのパドル操作の練習【25分】

PFDを含む身を守るための手段。パドルの操作方法、乗り降りの仕方、予測される危険及びその回避方法。行程と活動の留意点。レスキュー方法。

③乗船 (一艇につき3名以内)

④湿原探索・水生生物採取 (先頭及び最後尾はガイド艇)【50分程度】

⑤下船 (前、中間、後ろの順におります)

⑥振り返り (採取した水生生物の観察及び交流、リリース)【10分】

留意点

- カヌーの上からのみの探索となります。採取できるものは水生生物のみです。(観察後リリース)
- 潮の状況、風の状況などは刻々と変化します。状況によっては途中で引き返す場合や、活動自体を中止する場合がありますのでご了承ください。
- 引率者が児童生徒と3名乗船する場合は、中央シートに座るようにしてください。児童生徒のみで乗船する場合は、後部シートが重くなるように座ります。
- 必要な場合は、ネイパルを通して傷害保険に加入することができます。詳細は「別紙体験予約時の確認事項」をご参照ください。
- 7月、8月は天候によって蚊が大量発生します。虫よけ対策をお願いいたします。(陸上のみ発生)
- 厚岸水鳥観察館は月曜日休館となっています。トイレ使用ができませんのでご留意願います。
- 利用団体は落水した場合に備え、ネイパルまでサポート車で送迎できる体制を整えることを推奨します。

移動時間の目安

- ネイパル厚岸→厚岸水鳥観察館駐車場 (バスで25分程度)

活動中止の判断

- 気象状況を考慮した中止の判断はガイドが行います。現地に行く前の判断 (雨プロ実施) は各学校でお願いいたします。

